

地区説明会の案内

説明会を開催しますので、ご参加ください。

- ◆日時
 - ・ 2月8日（土曜）
 - ① 10時～11時30分
 - ② 13時～14時30分
 - ・ 2月9日（日曜）
 - 11時～15時
- ◆場所 須木総合ふるさとセンター（2階研修室）
- ◆内容 サービスの内容、申込方法、利用料金などのインターネットに関すること
- 問・企画政策課 TEL 23 - 0456
・須木地域振興課 TEL 48 - 3130

※サービスを利用するには、**申込みが必要です**

- 〈サービス提供地区〉
 - ・ 須木地区の一部
 - ・ 東方、堤、細野の未開通エリア
- 〈サービスの申込み〉
 - 令和2年2月1日（土曜）
 - 令和2年3月1日（日曜）
- 〈サービスの利用〉
 - （ ）
 - （ ）



- サービスの提供地区（開通済区域含）
- 内山地区と西小林地区は令和3年3月末にサービス開始予定

光 インターネットが開通します

市では、光ファイバー網を整備・運営する事業者としてNTT西日本（西日本電信電話株式会社）を選定し、快適な光ブロードバンド通信サービス（インターネット環境）の整備を進めています。

小林市高速情報通信網整備事業／須木地区の一部および東方、堤、細野地区の未開通エリアに

トピックス こばやしTopics



1	2	3
	4	5

Photo 1 パレードの様子 2 初期消火体験
3 幼年消防クラブの太鼓演奏 4 ロープ渡り体験 5 女性消防隊による操法披露

消防出初式・消防防災フェスタを開催

消防出初式が1月12日、小林小学校で開催されました。式を前に、消防団員と消防車両が市役所から小林小学校までをパレード。式では、長年消防活動に尽力した個人や災害時に尽力した団体に表彰状が贈られました。

消防出初式終了後は、消防防災フェスタを開催。オープニングでは全国女性消防操法大会に出場した女性消防隊が操法を披露し、幼年消防クラブ（西小林保育園）が太鼓演奏を行いました。また、放水や防火衣着用などのちびっこ消

防団体験、初期消火体験、自衛隊や警察、消防の車両乗車体験など消防・防災に関する多彩な催しを実施しました。会場には、家族連れなど約500人が訪れ、消防や防災に関する理解を深めていました。



大山さんは区長を務めてきた16年を「あっという間」「就任当初は住民同士の意見の調整などにとっても苦労した」と振り返っていました。

地域への長年の貢献が認められ 総務大臣表彰受賞

1月15日、「地縁による団体功労者総務大臣表彰」を受賞した仲町区長の大山範昭さんへの表彰伝達式が行われました。大山さんは仲町区長を16年間務めているほか、仲町地区社会福祉協議会会長や民生委員児童委員も歴任。良好な地縁社会の維持形成への長年の貢献が認められ、受賞につながりました。

無病息災を祈ってどんど焼き開催

1月12日、細野のまきば演芸場でどんど焼き（細野まちづくり協議会主催）が開催されました。参加者は、しめ縄や正月飾りなどを持参し、竹で組まれた櫓に装飾して点火。その後、竹に刺した餅を焼いて食べて、無病息災を祈りました。



オオヨドカワゴロモ自生地を清掃

1月18日、国指定天然記念物「オオヨドカワゴロモ自生地」である岩瀬川の清掃活動を行いました。建設業関係者や市民有志ら55人が参加。生育を促すために、表面のゴミを丁寧にデッキブラシや竹ぼうきで清掃しました。



約5ヶ月をかけて製作 ロボットコンテスト全国大会出場

1月10日、東方中学校2年の須網昂瑠さんが、創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会出場を市長に報告しました。須網さんは、教頭先生の指導を受けてロボットを製作。11月に開催された宮崎県大会で優勝し、12月に佐賀県で開催された九州大会ではロボットの性能や操作技術を評価され、敢闘賞を受賞しました。



将来の夢は「車のエンジニアになりたい」という須網さん。表敬訪問では自慢のロボットと全国大会出場の腕前を披露しました。

厄払いで母校に雲梯を寄付

平成2年度三松小学校卒業生が、母校の三松小学校に厄払いの寄付を行いました。寄付は毎年のご縁となり、今年も雲梯を寄付。雲梯は既に校庭に設置され、子どもたちの体力作りに役立てられています。



新春山麓路ロードレースを開催

1月3日、第45回新春山麓路ロードレース大会（山麓ランニングクラブ主催）が開催されました。北西方の入佐公園をスタートする1キロから5キロのコースで実施。小学生から一般までのランナーが、新春の霧島山麓路で健脚を競いました。



平山隊員は今後の活動について「スケジュールの合う限り、須木、小林、西諸のイベントや事業に協力していきたい」と話していました。

地域おこし協力隊として活動した2年6ヶ月の成果を報告

12月19日、地域おこし協力隊の平山遼太郎隊員が、退任にあたっての活動報告を行いました。平山隊員は須木地区の協力隊員として平成29年7月に着任。ウォーターフロント推進事業や地域のイベント運営などに意欲的に取り組んできました。退任後は、引き続き須木地区に居住し、市内の企業に勤務する予定です。

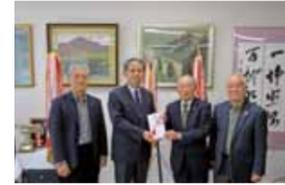
ツーデーマーチのコースを体験

12月15日、こばやし霧島連山絶景ウォークのコースを歩く体験ウォーキング（こばやしウォーキングクラブ主催）が開催されました。参加者約100人は5キロと10キロのコースを歩きながら道路の美化活動を行いました。



区長会が市内高校3校に寄付

12月17日、小林市区長会が体育・文化振興のために市内3高校（小林高、小林秀峰高、小林西高）へ寄付を行いました。倉田富夫会長は「九州・全国大会での活躍や体育・文化活動の強化育成に期待します」と話していました。



社会教育分野での功績を認められ 功労者・優良団体表彰を受賞

12月10日、市原ツユミさんが宮崎県社会教育功労者に、小林市ガイドボランティア協会が宮崎県社会教育優良団体に選ばれました。

市原さんは、地域婦人連絡協議会野尻支部長を務め、会員の親睦や研修、地域との連携を深めるなど、長年地域の女性リーダーとして活動してきたことが評価されました。

ガイドボランティア協会は、市民に対して郷土の歴史に関心を深めてもらうバスツアーを企画するなど、社会教育振興のために活動してきたことが評価され、受賞につながりました。



左：宮崎県社会教育功労者に選ばれた市原ツユミさん
右：宮崎県社会教育優良団体に選ばれた小林市ガイドボランティア協会

県内で唯一文部科学大臣表彰を受賞

12月3日、壹岐博彦さんが「障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰」を受賞しました。壹岐さんは、知的障がい、発達障がいを抱える子どもや成人を対象に自然体験などを長年実践しており、その功績が認められ受賞となりました。



バロック音楽の名曲で聴衆魅了

12月19日、文化会館で自主文化事業「バロック音楽の夕べ」が開催されました。オーストリアから来日した世界的なリコーダー奏者のミヒャエル・オーマンさんらが出演。優美なバロック音楽の名曲で聴衆を魅了しました。

